

令和2年度  
財政状況の公表

# 市の決算

一般会計

一般会計では福祉や教育、都市整備など、市の主なお金の出し入れをしています。

令和2年度の決算は、歳入から歳出を差し引いた13億9715万円から、令和3年度に繰り越した事業の財源4億5864万円を差し引いた実質収支で、9億3851万円の黒字になりました。

## 歳入 1546億5948万円

令和元年度に比べて、法人市民税が減り、特別定額給付金事業費補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの国庫支出金が増えたことにより、総額では376億9819万円の増となりました。

## 歳出 1532億6233万円

(新型コロナウイルス対策分：352億3053万円)

令和元年度に比べて、総務費や商工費、新型コロナウイルス感染症対策関連経費などが増え、教育費などが減ったことにより、総額では372億5094万円の増となりました。

### 歳出のポイント

#### ◆公共施設の大規模改修

公共施設保有最適化※1・長寿命化※2のため、庁舎や学校、教育文化福祉施設、市営住宅など市の施設の整備、維持更新に取り組みました。

- ※1 将来にわたり施設を適切に維持できるよう、限られた財源を効果的に活用し、効率的な施設運営を目指すこと
- ※2 建物を80年使い続けることを目指し、建設後、おおむね20年目と60年目に修繕、40年目に大規模改修をすること

#### 大規模改修をした主な施設と決算額

改修の内容	決算額
仁王小・大新小・城西中・北陵中の校舎の長寿命化改修	11億8135万円
市営住宅の改修	5億7862万円
総合プールの改修	4億8729万円

#### ◆市債残高の推移

市債残高は1353億2655万円で、令和元年度に比べ19億5049万円増加しました。令和2年度末でみた市民一人当たりの借金は47万3403円で、令和元年度に比べ9205円の増です。

盛岡市は健全団体です

#### ◆財政指標 (財政健全化判断比率)

地方公共団体の財政健全度を判断する4つの指標について、市はいずれも早期健全化基準を下回り、健全な水準です。

※いずれかの指標が基準を超えると「早期健全化団体」や「財政再生団体」になり、財政健全化のための税金の増額、住民サービスの見直しなどが必要になります

	盛岡市	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率 一般会計を中心とした赤字割合	赤字は発生していません	11.25%	20%
②連結実質赤字比率 全ての会計の赤字割合	赤字は発生していません	16.25%	30%
③実質公債費比率 年間の借入金返済額の割合	9.7% (9.5%)	25%	35%
④将来負担比率 将来負担すべき負担の割合	59.5% (63.0%)	350%	

※( )内は令和元年度の比率 健全財政 財政悪化

市は、市税や地方交付税などを財源にして予算を編成し、市民生活の向上と快適なまちづくりに取り組んでいます。令和2年度決算がまとまりましたので、概要をお知らせします。

【問】 財政課 ☎613-8362  
【広報 | D】 1037242

詳しくは、市ホームページをご覧ください



### 歳出の内訳 (令和2年度決算額)

#### ◆民生費 492億8890万円

- 私立保育所や認定こども園等への運営費給付、公立保育所の運営 111.6億円
- 子育て世帯やひとり親世帯への特別給付金の給付 10.4億円
- 乳幼児や小・中学生、妊産婦への医療費の給付 8.8億円

#### ◆総務費 421億5153万円

- 特別定額給付金の給付 288.4億円
- (仮称)盛岡南公園野球場の整備 1.1億円
- 移住・定住・交流人口対策 0.2億円



(仮称)盛岡南公園野球場の完成イメージ

#### ◆土木費 184億7489万円

- 道明、都南中央第三、太田地区の区画整理や生活環境整備 28.8億円
- 道路の除排雪 15.6億円
- 盛岡バスセンターの整備 5.2億円



都南中央第三地区の整備前の道路 整備後の道路

#### ◆公債費 123億6703万円

- 公共施設・インフラの整備などのための市債の返済や利子の支払い

#### ◆教育費 98億2615万円

- 飯岡小の校舎増築工事 3.5億円
- (仮称)盛岡学校給食センターの整備 1.3億円



増築された飯岡小の校舎 (仮称)盛岡学校給食センターの完成イメージ

#### ◆衛生費 84億3917万円

- 幼児や小・中学生のインフルエンザ予防接種補助金など 8.8億円
- 感染症の診療費や検査など 2.5億円

#### ◆消防費 46億1387万円

- 玉山地域の防災行政無線の更新整備 2.2億円

#### ◆商工費 44億2038万円

- 地域企業への家賃支援 6.8億円
- 観光客の誘致・宣伝、宿泊事業者への支援 4.2億円
- 成長分野と位置付けている医療福祉機器製造業などへの支援 0.2億円

#### ◆農林費 26億9645万円

- 盛岡産農畜産物の魅力発信や6次産業化の支援など 0.2億円

◆議会費・その他 9億8396万円

## 令和2年度

# 上下水道局の決算

水道と下水道のことをもっと知ってほしい!

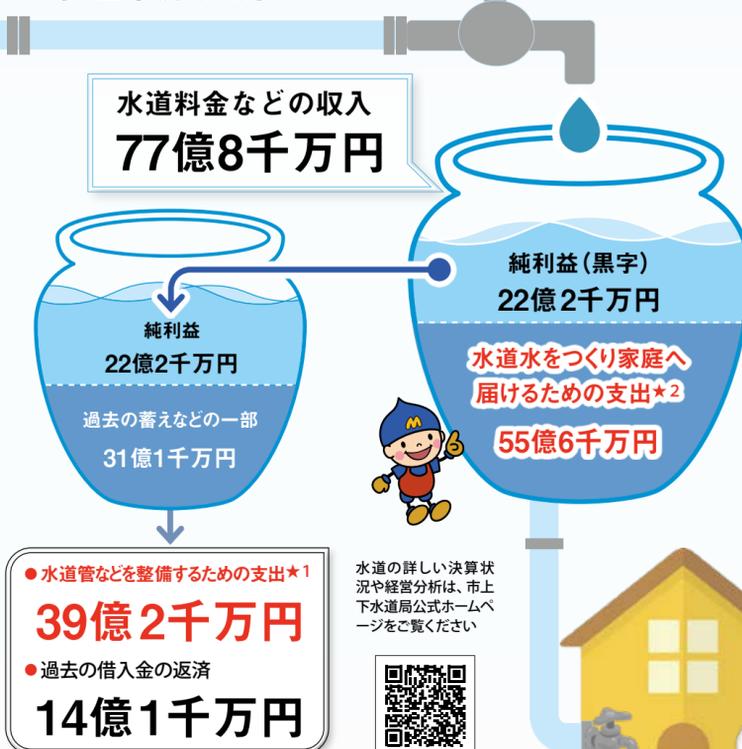


水道ぼうや 下水道あいちゃん

水道事業と下水道事業は、皆さんにお支払いいただいている水道料金と下水道使用料を主な財源として運営しています。施設の老朽化による整備費の増加や、使用水量の減少などにより厳しい経営環境にありますが、長期的に、安心して上下水道をお使いいただけるよう努めています。

【問】 上下水道局経営企画課 ☎623-1442

### 水道事業会計 →



## 教えて! 下水道あいちゃん

- 下水道の方は大丈夫? 令和2年度は約4億1千万円の黒字になったのよ。でも昨年の7億円からは減っちゃったの。
- ずいぶん減ったんだね。どうしてなの? 人口の問題かな。水道も同じなんだけど、市の人口は減っていて、このままだと収入は減っていきそうなの。
- 収入が減るとどうなっちゃうの? 「下水を処理するための支出」★3の費用は何とかなりそう。でも、古くなった下水道管などを新しくするための「下水道管などを整備するための支出」★4は、収入の純利益部分と過去の蓄えのほか、借入金を使っている状態で、今後整備が十分にできなくなる事態になってしまうかも…。
- 下水道管ってそんなに整備が必要なの? 下水道管を整備し始めたのは昭和28年。68年もたつてから、新しくしないといけないわ。下水道管は「壊れたら直す」というわけにはいかないの。壊れる前に直していくためには、お金の積み立ても重要なよ。
- 確かに下水道が使えなくなったら大変だ! 直せないっていう最悪の状況にならないために、お金をためておくことも大切なんだね。

## 教えて! 水道ぼうや

- 私たちが安心して水を使うためのお金って足りてるの? 令和2年度は22億円以上の黒字だよ。
- 去年よりも増えたんだ。これは安心だね。
- このお金は「水道管などを整備するための支出」★1として使ったり、過去に借り入れたお金を返したりしているんだよ。
- 「水道管などを整備するための支出」って? 新しい水道管の設置や古い水道管の交換のために使うお金のことだよ。古い水道管は計画的な交換が必要なんだ。
- 水道管も古くなっていくんだね。
- 「水道水をつくり家庭へ届けるための支出」★2って? 水をきれいにするための薬品や装置の燃料、職員の人件費などだよ。あとは水道管の修理費用も含まれているよ。
- そういえば、水道管が壊れて水が噴き出しているのをテレビで見たことがあるよ。そうならないように、小まめに点検や修理が必要なんだね。
- 市の水道管を全部つなげると約1600\*kmになるんだ。大体盛岡市から福岡県までの距離になるよ。だから、点検や修理にお金と時間がかかるんだ。
- 蛇口をひねると水が出るのは当たり前だと思っていただけ、その「当たり前」を続けるって大変なんだね。

### ↓ 下水道事業会計

